

第13回 ～未来このはな～二代目ラウンドテーブルを開催しました

開催日時：2018年4月12日(木) 19:00～20:30

開催場所：此花区民ホール 第1会議室

平成30年度最初の開催となりました「～未来このはな～二代目ラウンドテーブル」、このラウンドテーブルは、生活の中で「してみたいこと」をテーマに自由にアイデアや意見を出し合う場です。年齢や性別、肩書は一切関係なしに、此花をよりよくするために何か話そう。何か語ろう。という構想で行っています。

今年度も引き続き、毎月第2木曜日に此花区民ホールにて開催する予定です。次回は、5月10日

(木) 19:00より、区民ホール第1会議室にて開催予定です。参加は事前予約なしの自由参加です。お時間の許す方は、一度覗いてみてください。

今回は11名の皆様が参加されました。皆様に多くのことを語っていただきましたが、その中から内容の一部を抜粋・要約いたしました。ご参考になれば幸いです。



○皆様からの告知・情報提供など

「桜祭り、お疲れ様でした。今年は花の咲くタイミングが早くて満開の中で開催。来場者も多数で良かったです。」

「ホテル・ブレンドインが1年経ち、ようやく落ち着いてきました。新しい取り組みとして、金・土・日曜日の14:00から18:00の間にワンドリンク注文にてスペース開放を始めました。気分転換として、また仲間内での打ち合わせや作業などに利用してもらえればと思います。『カフェ』というほど落ち着いたものではありませんし、大々的に宣伝できるものではありませんが、皆様に見ていただきたい、また人が集まる場として使ってもらいたいと思っています。」

「5月19日に区民ホール共催で『バラウォーク』を実施します。昨年秋に世界記憶遺産に登録された朝鮮通信使ゆかりの竹林寺と、バラの薫る鞆公園・中之島公園を巡り、御堂筋彫刻を観るというウォーキング企画です。此花区の方は歩くのが好きなようです。皆様よろしければご参加ください。」

「4月15日に住吉神社にてお茶会をやります。とても厳かなお茶会です。晴れていたら外で野点をやっ
ていい雰囲気なのですが、雨でも強引にお社の中で実施します。11時から15時までです。500円でお茶と和菓子が付きます。毎年実施していますので近隣の方はご存知のようです。細かい作法など気にすることなくどなたでも参加できますので、喫茶店にでもいく感じでご参加ください。」

○最近気になったこと、一言伝えたいこと。

「春日出の方でも旅行鞆を転がしている人を多く見かけます。此花区にも民泊を含め宿泊施設が増えているのではないかと思います。」

「報道によると、2012年以降外国人旅行者は増えているものの宿泊施設の数が増えていないとのことでした。実際のイメージとは異なりますが、民泊など統計に含まれないものが多数あるのではないのでしょうか。」

「2025年の万博誘致が決定したら、宿泊施設の数間違いなく不足すると思います。大丈夫なのかなと心配になります。」

「旅行者の数が増えているのに従って、防犯カメラ、それもカメラ自体で記憶する簡易タイプのものがよく売れているようです。街に見知らぬ人が目につくようになり、防犯の観点からも状況を確認したいという思いの反映だと思います。」

「以前にうちの近所で喧嘩があり、警察を呼ぶほどの結構大事になって、その際に警察から『状況確認のため防犯カメラを設置しているところはないですか』と確認されたのですが、近所には設置しているところがなかったです。まだ充分ではないと感じました。」

「過去に町会で防犯カメラの設置を検討したことがありましたが、結構ハードルは高いです。設備を購入する初期費用はもちろん、維持費がかなりかかってきます。また設置する場所に加え電源の確保が必要です。例えば電柱に設置したくても許可は取れない状況です。」

「近所の公園にごみの不法投棄が頻発し、対策として防犯カメラの設置を検討しましたが予算確保が難しくなかなか進められません。公的な援助を求めて陳情も行いましたが、かれこれ10年程度頓挫したままになっています。」

「来年の正連寺川のお祭りは桜の季節に行うらしいです。昨年の初回は秋の実施でしたが、次回からは春開催を念頭に計画されているようです。地域の桜祭りと重なってしまいますので、大阪造幣局の桜のようにちょっと遅めの桜を植えるなどして時期をずらした方がいいと思います。」

○本日のテーマは『最近外国人さんをよく見かけますね。』

「最近此花区でも外国人さんをたくさん見かけます。USJと方向の違うバスの中でもしばし見かけますし、四貫島の商店街でもコロコロ鞆を引いている人を頻繁に見かけます。商店会の活性化にも繋がるでしょうし、やさしい眼差しで見てあげなければいけないなと思っております。それに関連して、此花区には地図が少ないと感じております。使い勝手の良い地図があれば便利になるのではないのでしょうか。」

「区役所には此花のかわいらしいマップが用意されているけれど、公の施設や名所・旧跡の掲載が中心で、旅行者が求める民間の施設、コンビニやスーパーなどが載っていません。お昼ご飯の情報などが掲載された地図があると便利になると思います。」

「過去に地域の店舗情報を載せた地図を作ったことがあります、店舗の入れ替わりが結構ありますので情報の定期更新が面倒だというのがあります。また外国人対応とすると英語を含めた外国語表記の対応が必要です。難しいことが沢山ありますが、地域の方からの『あったらいいのに』の声を聴くと元気が出ます。」

「外国人の方々は、観光客だけではなくこの地域に住んでいる方も多いと思われま。観光客はゴロゴロ靴を引いているので分かり易いですが、スーパーなどで普通に買い物をしている方々をよく見かけます。またコンビニや飲食店で働いている外国人も増えています。会社の寮でもあるのでしょうか、朝の通勤の時間帯に千鳥橋駅に集団で向かっていることを目にすることもあります。」

○どう付き合っていますか？

「外国人さんとのコミュニケーションで、タブレットの翻訳機能を使って意思疎通を図っているお店さんもあります。結構重宝しているようです。」

「日本人が外国に行ったらそんなに気を使われるものではないので、日本で私達もそんなに気にする必要はないと思います。邪険にすることはないですが、過剰に『こうしなければならない』といった反応は必要ないと思います。」

「海外での経験ですが、訳の分からない言葉でもお互い必死に伝えようとすれば、身振り手振り、指差しを含めて意外と意図は伝わるものだと思います。」

「西九条の駅は配置がややこしいので、利用する外国人にしばしば声を掛けられます。」

「外国人の住人の方には地域のルール、例えばごみの出し方を周知するなど関わっていく必要があるのかもしれない。」

「外国人の方でマナーを守らない人もいます。気になったのは電車・バスの乗車待ちで並ばない人が多いです。これは観光客の方が多いのでしょうか。敢えて注意することもしないのですが、たまに他の乗客とトラブルになりバスが遅れ、迷惑を被ることがありました。」

「先ほど西九条駅で千鳥橋駅まで電車であらうと改札に行ったのですが、切符を買えませんでした。案内板を見ながら切符を買うのに不慣れなこともあるのでしょうか、外国人の方々がごった返していました。しばらく順番が回ってくる雰囲気ではなかったので、諦めて歩いてきました。」

「ATM や案内板など英語・中国語・韓国語といった外国語対応のものが増えてきています。特に交通機関が積極的です。地下鉄の駅員さんの名札にバイリンガルの表示を目にします。ある意味『必死さ』が伝わってきます。それだけ大阪に外国人が増えて需要があるということなのでしょう。」

「観光客だけでなく、住人としての外国の方が増えているのを感じます。朝の千鳥橋駅から乗車する人の半分くらいは外国の方だったりします。比較的若い女性の方がたくさん乗車しています。都心からのアクセスも良く比較的家賃も安い此花は需要があるのかもしれない。」

「住人に外国の方が増えてきたら、区の広報誌も英語対応を検討したらどうでしょうか。細かい内容はさておき、外国の方にも比較的有用な情報が網羅されていると思います。」

「外国の方から『畳替え』の問い合わせが年に数件あります。日本人の中にも『畳の表替え』を理解していない方が増える中、片言の日本語をしゃべる外国の方に『畳文化』を理解してもらうのは結構しんどいです。」

「日本に来られる外国人は『あこがれ』をもって来日されているでしょうから、可能な限りおもてなしをしてやりたいと思います。観光、仕事いずれにしろ、せっかく来ていただいているのがっかりさせたくないという思いがあります。」

「機会があれば『外国人と日本人のラウンドテーブル』の企画は面白いと思います。お互いの思いを伝え合うことで相互の理解が進むものと思います。言葉の壁への対策が必要ですが、一人の外国の方と関係を持てれば、その方からの人脈の広がりを期待できます。」

以上です。

次回は、5月10日(木) 19:00より、此花区民ホール第1会議室にて開催予定です。
皆様のご参加をお待ちしております。